

仙台陣屋 かわら版

遊んで学ぼう

今年の秋に訪れる5連休のご予定はお決まりですか？これから計画を立てるのであれば、陣屋資料館の体験型企画はいかがでしょうか。9月21日(月)には「陣屋の草花カルタ大会」を、22日(火)には「資料館のお宝 大公開」を催します。カルタ大会は陣屋跡の草花の写真から作ったカルタで遊ぶ日で、参加された方には小型サイズのカルタ一式をプレゼント。裏面には植物の豆知識を記してあるため、学習カードとしても使えます。予約の受け付けは始まっていますので、是非ご家族でご参加ください。翌22日の「お宝 大公開」は、資料館にある昔の生活用品に触れられる日です。さらに

けん玉や竹トンボなどの遊び道具も色々と用意してお待ちしています。こちらの企画は予約不要ですが、入館料をいただきます。詳しくは、資料館HPをご覧ください。

これぞ生涯学習！

京都造形芸術大学の高藤省三です。数年前に陣屋跡へ訪れたとき、学校では習わなかった蝦夷地警備の遺構が残っている事に驚き、この歴史を調べたいとの気持ちを持つようになりました。昨年の定年退職を機に、学芸員の資格取得を目指して進学しました。先人達が造り残してきた物を文化財として受けつぎ、後世に残すべく活動する仕事にかかわりたいと、日々励んでいます。

このたびの7日間に及ぶ博物館実習では、学芸員としての心構えから実務まで幅広い指導・助言を得、陣屋の歴史を伝えていく心と仕事を学びました。また石器・土器の梱包・搬出作業を経験することで文化財の扱い方に触れることができました。卒業後は、学芸員としての知識を活かし、多くの人に博物館の魅力伝えるための活動や文化財の調査を、ライフワークにしたいと思っています。有難うございました。



第 120 号
(平成 27 年 9 月号)
発行: 仙台藩白老元陣屋資料館
〒059-0912 白老町陣屋町 681-4
TEL&FAX 0144-85-2666

思い出話は届いたでしょうか

「しらおいの医師 高橋房次」展が、8月16日(日)を以って閉幕しました。来場者が700名を超える盛況の展示

会となりました。医師との思い出を携えて来館された方が多かったことが印象的です。懐かしそうに語り合いながら観覧する姿は、展示会を企画する側にとっても新鮮な光景でした。また、展示会に向けて調べを進める過程で、医師が医療活動に心血を注いだ理由も少しだけですが触れることができました。強い信念に支えられた目的意識や、医療にかける一貫した理念についても、いずれ紹介する機会を持ちたいと考えていますので、お楽しみに。

夏は陣屋でボランティア！

白老町社会福祉協議会主催のサマーチャレンジボランティア体験の参加者4名が、資料館で学芸員の仕事にチャレンジしました。小学生が3人と大人1人が、協力しながら博物館の1日を体験。受付や案内といった業務はもちろん、強い日差しを受けながらの陣屋跡パトロール、大きな箱に入った資料の受け取り、ホタル観察会の資料作りなど、慣れない作業を一生けんめいに手伝ってくれました。

特に今回は資料館へ寄せられた雛段の飾りつけにも手を貸してもらいましたが、子供たちは自分の身長より大きな雛壇に大はしゃぎ。最後まで楽しそうに過ごしていました。資料を丁寧に扱ってくれましたので、作業もとてもスムーズでした。



＜お人形は両手で箱から出します(上)＞

飾ったら記念写真を撮ります(下)＞



ホタルが沢山の観察会



7月31日(金)と8月1日(土)にホタル観察会を行ったところ、計55名もの方が訪れてくれました。賑わいに触発されたのか、観察できたホタルの数も過去に例を見ないほどで、来場者だけでなく職員も驚いてしまいました。いざ現地へ向かうと、小さな宇宙のような光景が広がっていて、子どもたちも終始興奮気味。ホタルを捕まえては自慢げに見せてくれたり、ご両親に記念写真を撮ってもらったりと大満足の様子でした。仕事帰りのお父さんの中には、これで明日の仕事もがんばれると、ホタルの穏やかな光に元気を分けてもらったと話してくれました。

来年の観察会にも是非、足を運んでください。さらに陣屋跡は自然があり、歴史もありで、自由研究にはもってこいの環境が揃っています。ホタルの生態観察も含め、陣屋跡をテーマに選んではいかがでしょうか。



＜楽しく観察するためホタルの生態について説明＞

虎杖小学校に授業をお届け！

7月22日(水)、虎杖小学校の3・4年生を対象とした出前授業を行ってきました。写真などの画像を使いながら、簡単に大昔の白老について説明したほか、実際に遺跡から出土した土器などに触れてもらい、昔はどんな生活をしていたのか、どんな道具を使っていたのかを考えてもらいました。

児童たちからは、どれくらい昔の道具なのか、遺跡に行ったら昔の道具が落ちているか、どうやって復元するかなど、多くの質問がありました。また、自分達が住んでいる虎杖浜地区に多くの遺跡が集中していることを聞いて大変驚いていました。生まれ育った故郷が、とても歴史が深い町だと知ってもらえたと思います。

＜背景写真はアヨロ遺跡出土の首飾り＞

「仙台陣屋かわら版120号(平成27年6月号)」

発行日平成27年8月25日(火)

発行所: 仙台藩白老元陣屋資料館 担当者: 平野・工藤

<http://www.town.shiraoi.hokkaido.jp/bunka/inye/>

Mail: inye@town.shiraoi.lg.jp

TEL: 014-2900000